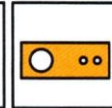




いい音を聴く幸せ

据置き型&小型/ポータブルヘッドフォンアンプ
使いこなしのヒント全20&レビュー



ヒント 10

変換アダプターは何でも OK!?



高音質をうたう変換アダプターもある。写真はフルテックの標準変換プラグ F63-S (G)。実勢価格が 1,800 円なので手軽に試せる

音質の良さを売り物にしたケーブルや変換アダプターの類は無数に出ている。それらとどのようにつきあうべきか迷っている人もいるだろう。「物理的な条件を変えれば音は必ず変わる」というのがオーディオの世界の常識だ。考えるべき点は、変化の幅、変化の方向性(音が良くなる/悪くなる、もしくは、好みの方へ変わる/嫌いな方へ変わる)、コスト(そうやって得られる音の変化に投資する価値がある/ない)の三点だ。あとはリスナー自身の判断になる。どの程度変わるか知らない人は、実際に試してみる価値があると思う。投資額に比例して理想の音に近付けるとは限らないのがオーディオの面白さでもある。筆者は、ケーブルやアダプターの重要性は知っているが、以前ほど神経を使わなくなった。もっと別なことに関心を集中している。目標を実現する過程で優先順位を見失ってはいけない。普及品は音がなまくらだが、音の癖は高級品に比べて少ないと覚えておいて損はない。